

学校の近況報告

生徒が主役！ グローバルな和気高の学び

教頭 上野 修嗣

授業や部活動、学校行事だけでなく、生徒募集などの学校運営に関わる様々な場面でも、本校生徒が大活躍する姿が目立つ本校の近況を紹介したいと思います。

○海外姉妹校等との交流

本校は現在、中国・韓国・台湾の計5校と姉妹校協定を結んでいます。それらの学校との間で、実際に交流活動を行っているところが、本校の大きな特徴となっています。

韓国の2校（沃川高校、昌原龍湖高校）とは、生徒の相互訪問を行っています。沃川高校の生徒10名・教員3名が6月10日（月）に、昌原龍湖高校の生徒20名・教員2名が7月22日（月）



沃川高校生と国語の
合同授業（6月）

に本校を訪れ、体育館での歓迎イベント、国語・日本史・英語などの授業、調理実習（わらび餅・桜餅）や浴衣の着付けなどのメニューで交流し、閑谷学校の見学や本校生徒・教員の家庭でのホームステイも体験するなどしました。

日韓両国の間には難しい問題もありますが、本校生徒と韓国の生徒との間で、深い絆が結ばれた交流だったと思います。

台湾の学校との交流では、現在の1年次生が来年の修学旅行で台湾屏東（ピントン）女子高級中學を訪問する予定で、修学旅行受注業者の決定にも生徒が加わるなど、主体的な交流が期待されています。

○生徒の「広報チーム」が学校広報の推進役に

本校のホームページを御覧いただいた際に、ブログに注目してみてください。生徒の「広報チーム」が学校行事等の紹介を行っています。

現2年次生のうち、総合的な学習の時間「閑谷學」のテーマとして「広報活動」を選んだチーム

が、昨年12月にアップした「本校生徒による和気高紹介part①～科紹介編～」を皮切りに、折に触れてブログを更新してくれています。



地元企業「結ファーム」とコラボする企画をブログで紹介しています。

いろいろな方々から「素晴らしい取組ですね！」と褒めていただきました。今後も後輩たちに受け継いでいってほしいと思います。

○オープンスクールや全国募集の説明会を生徒中心で運営

今春の特別入試から、「プレゼン型口頭試問」を導入しました。その新しい試験科目を説明するため、昨年10月28日に第2回オープンス



中学生・保護者に本校の魅力を説明

クールを行いました。中学生に模擬口頭試問を見せる場面では、ステージ上や各グループで、3年次生が模範となってくれました。

また、昨年度から実施している生徒の全国募集では、公立の全国募集実施校（55校）が集う「地域みらい留学フェスタ2019」大阪会場で、本校1・2年次生17名が参加し、熱のこもった説明を行いました。

大阪までの生徒の派遣費用について同窓会から援助いただきました。ありがとうございました。

なお、生徒の全国募集については、今春3名の生徒が他県から入学しました。来年度からは全国募集の生徒枠が拡大し、本校定員の120人とは別に、普通科8人、キャリア探求科4人、計12人を受け入れることができるようになりました。

昨年と同様、全国から和気閑谷高校を目指す生徒の身元引受人や下宿先を募集しています。「志の高い生徒の身元引受人になってもよい」「下宿を提供してもよい」とお考えの方は、学校までお問い合わせください。

（問い合わせ先）和気閑谷高校 教務課

TEL (0869) 93-1188